

パワフルなベンチャー隊2団にしたいなあ

9月からベンチャー隊副長としてベンチャー隊の活動に参加しています。

徐々にベンチャー隊をパワフルなチームにしたいなあという思いが沸々と湧いてきます。

ベンチャー隊は、スカウトのやりたいことをプロジェクトにして計画と実施を行う、スカウトにとってまさに冒険的な活動です。

スカウトたちは、自主的に考え、計画を進めています。人数は4人でチームとしての形になっています。

しかし、大人の発想かもしれないですが、もっとパワフルでスマートな活動にできたらなあと思うのです

ここで、自主的な活動に実社会的なノウハウを持ち込んでいいかどうか悩みどころです。

副長としての立場では、じっくり見守りたいなと思いますが、団委員長として客観的に考えてみました。

まあ、時期はまだ早いように思いますのであくまで仮説と思って読んでください。

他の団のベンチャー隊はどのようにしているだろうか、全国のベンチャー隊はどのような運営をしているだろうか。

優れたチーム「ベンチャー隊」があるかもしれない。そこはどんなチーム運営をしているだろうか。限られた3年間で

効果的な活動ができる体制や環境はどんなものだろうか。

私は、大きなプロジェクトだとか目立つプロジェクトを目指しているわけではありません。

スカウトが成長する幅を大きくしてあげたいということを考えています。

他のチーム・ベンチャーで活動するよりもチーム2団・ベンチャーの方が自分の成長に役立った。今後の人生の基礎となるノウハウを

獲得できたと思ってもらえるような組織としてのチーム2団（のベンチャー隊）ができると確信しています。

保護者の皆さんも協力したいと思いませんか。

ベンチャー隊は、ただ、スカウトに自主的に活動させるだけではもったいない。

スカウトは3年間で卒業しますが、ベンチャー隊は継続しています。継続していきます。

3年間で、スカウトは成長します。ベンチャー隊も組織として成長するはずで、成長させることが重要だと思います。

つまり、ベンチャー隊の活動は、成長、充実したチーム2団の環境、伝統の中で自分の力を発揮できるようにする。

組織としてのベンチャー隊の能力にスカウト個人の能力を上積みした成果を発揮できる。

チーム2団の伝統を修得し、自分のプロジェクトを実施すると大きな飛躍ができるという

構造です。

なかなか説明しにくい。分からない人は、直接聞いてください。

私の考えを別の表現で説明します。

現在は、ベンチャー隊の組織力は発揮されていません。スカウトの能力だけで活動しています。

ベンチャー隊の組織力として、これまでノウハウが明文化されていないでしょう。

たとえば、企画立案のノウハウ、調査ノウハウ、計画ノウハウがあるはずですが、このノウハウを使わない手はないです。

ノウハウを知らずに話し合っていては時間が無駄です。

会議の時間内で決定できなければ、遅れることによってプロジェクトが実施できなくなってしまうことになってしまうのです。

具体的なことはこんなことです。

1. プロジェクトの企画に際してどんな条件を整理するか。

- ・ 5W1Hです。まず、これを整理すること。指導者としては当たり前のことをスカウトも当たり前にできるようにする。

- ・ 企画書立案の手引き、マニュアルに沿って企画を進める。

- ・ アイデアは、たくさん出し合う。

2. 計画の手順

- ・ スケジュールの立て方は、主要な活動を中心に時間配分する。開始時間や終了時間など明確な時間は、先に決める。